

先進事例検索システム

事例No.	1548
公表年度	R3
団体の属性	市区
団体名	静岡県袋井市

事例区分 (大)	行政改革
-------------	------

事例区分 (小)	ICT
-------------	-----

事例種類	自治体DX推進
------	---------

事例内容・タイトル

業務改革を実践可能な職員育成のための研修

出典

自治体DX推進手順書参考事例集

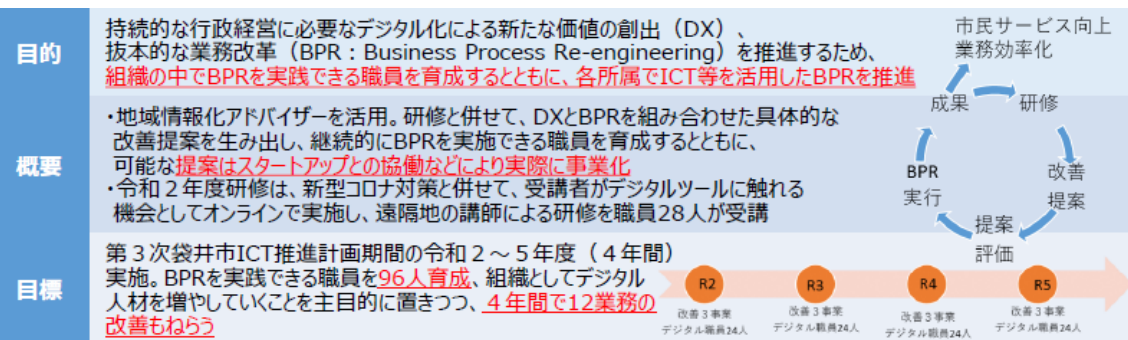
事例: 業務改革を実践可能な職員育成のための研修【静岡県袋井市】



- 業務改革 (BPR) を実践可能な職員を育成するワークショップ型研修の実施
- 毎年異なる受講者に対して研修を実施することで全庁的なDXマインドの醸成

概要

- DXマインド向上に強みを持つ地域情報化アドバイザーを活用し、アドバイザーの助言の下、終了後には各課においてICT技術を活用し、業務改革 (BPR) を実践できる職員を育成するためのワークショップ型の研修を設計。
- 単なるICT技術やシステムに関する知識の提供ではなく、①実業務を題材に、住民目線で行政サービスを再構築する、②成果発表の場として幹部レビューを開催し、実現可能なアイデアについては事業化、③業務改革 (BPR) が住民の利便性向上と同時に、職員の働き方改革にもつながることを体感することができる、などの工夫を施すことで、実効性のある研修を設計。
- 毎年度24人の職員を対象に開催し、4年間 (令和2～5年度) 継続することで、合計約100人のDXマインドを兼ね備えた職員を育成し、全庁的なBPRの取組みを推進することとしている。



- 【持続可能で自律的な自治体DXの実現】
- DXを「情報部門の仕事」、「ツールを導入すること」ではなく「自分事」として捉え、研修終了後には**情報部門以外の職員が「自ら」DXを推進する組織体制を整備**

(「持続可能な地域社会の実現に向けた未来技術の導入事例集」(令和3年3月、総務省地域政策課)より抜粋)

【参考情報】 人口:8.9万人、 関連資料:持続可能な地域社会の実現に向けた未来技術の導入事例集(R3.3総務省地域政策課)

類似の取組を行っている団体:東京都